

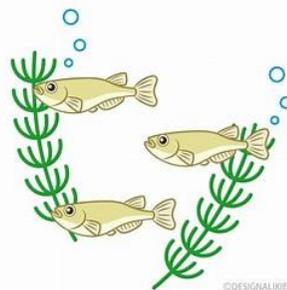
寺小だよ

令和4年度 7月号 NO.4
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上佐智子
☎ 0721-29-1477

めだか池の奇跡

先日の児童集会で紹介した話です。

寺池台小学校の中庭には池があります。そこには、数十匹のメダカが泳いでいました。えさをやると集まってくるメダカの姿は可愛らしく、生き物好きな子どもたちが、じっとメダカを観察する姿も見かけられました。寒い冬には池に厚めの氷が張ることもあり、メダカは大丈夫かなと心配していましたが、毎年春になると元気に泳いでいました。しかし、今年は春になってもメダカの姿がありません。カラスに食べられたのかもしれないと、がっかりしていました。



5年生理科の学習のため、理科室には観察用のメダカが飼育されています。でも、めだか池にメダカがいなくなってしまうことを知った5年生は、「4年生が来年学習できるように、めだか池をきれいにしよう」と、まず池の藻を取り始めました。その頃、偶然、めだか池に何も泳いでいないことを知った地域の方から「メダカを譲りたい」というお話をいただきました。ご自宅で、育てているメダカを譲っていただけるとのことので、喜んでお受けしました。その話を子どもたちに伝えたところ、めだか池の掃除はぐんぐん進みました。6年生や教職員も加わり、とうとう池の水を全部かき出し、底や側面もきれいにみがきました。新たに入れた透き通った水に、歓声が上がりました。

現在のめだか池は、メダカ(約200匹)が泳ぎ、水草が浮かぶ涼しげな様子です。池の周りには子どもたちの姿が絶えなくなりました。スイスイと泳ぐメダカを見つめる子どもにも大人にも、生き物を大切に作る心が育ち、自然と笑顔になり癒されていることを、本当にうれしくありがたく思います。この場を借りて、お礼を申し上げます。ありがとうございました。みなさま、学校へお越しの際には、どうぞめだか池をご覧ください。

◎四角の中は、子どもたちも読みましょう。



めだか池(いけ)の きせき

よいことをすると、よいことが起こる。

メダカがいなくなっためだか池に もう一度 メダカが すいすい およぐ。

これは、寺池台小学校に起きた きせき。